

5 収支の状況

(単位：円)

区 分		22年度	21年度	差額(22-21)
収入	事業収入	売店営業収入	12,641,050	—
		飲食施設営業収入	14,105,242	—
		手数料収入	265,752	—
		雑収入	173,509	—
	計	27,185,553	—	—
支出	職員人件費	15,138,711	—	—
	売店営業費	16,223,664	—	—
	飲食施設営業費	32,686,981	—	—
	現金過不足	130	—	—
	計	64,049,486	—	—
収 支 差 額		-36,863,933	—	—

6 サービスの向上に向けた取組み

区 分	取 組 み 内 容
開園時間	夏休み期間等において自主事業を実施する場合は、閉園時間を午後8時まで延長。
休園日	年4日(12月～3月の第4火曜日)とした。
利用料金	学校行事における利用料金を高校生200円、小中学生80円とした。
その他	活動団体(地域)と連携したイベントを実施した。 ・中華コスプレ、燕趙園夜遊び、太極拳等

7 利用者意見への対応

利用者意見の把握方法	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内に設置する意見箱 ・施設窓口での意見受付 ・施設で行う利用者アンケート ・県への「県民の声」による意見受付
------------	--

利用者からの苦情・要望	対 応 状 況
旅館で和食を食べているので、本格中華メニューがほしかった。	本格中華メニューの導入は、難しいと思います。
椅子の音がうるさかった。	椅子に、静音材をつけるなど対策を行います。

利用者からの積極的な評価
<p>【料理の賞賛】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・牛骨ラーメンは、価格が安く味も満足。 ・親子丼は、量の割りに値段が安く驚いた。 ・日替わり御膳は、味・量とも満足。 ・観光地の昼食としてはとても安いと思う。 <p>【飲食施設の賞賛】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・店の雰囲気も眺めも良く、お気に入りの店となりそうです。 ・店内が清潔で良い。

8 指定管理者による自己点検

<p>〔成果のあった取組み・積極的に取り組んだ事項〕</p> <p>1 飲食施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地元の食材を使った料理により湯梨浜町のPRが出来た。特にしじみ汁（しじみうどん含む）は好評であった。 ○ 料金の価格を安価に設定し利用者には好評であったが、収益的は思うよう上がらなかった。 ○ ニイハオグランドゴルフ大会（春・秋）の食事提供は好評であったが、日々のグランドゴルフ利用者の食事利用が少なく収益に結びつけられなかった。 ○ 湯梨浜町と連携し、施設利用の集客促進策の検討を行った。 ○ 三朝温泉旅館組合と連携し、カニバスの昼食場所として利用促進を図った。 <p>2 売店施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地元加工グループの販売箇所として定着傾向にある。また、少しずつではあるが地元生産者の方の生鮮品も増えてきた。 ○ 職員全員お客様へ笑顔で対応し、誰からも親しまれるお店作りに努めた。 ○ 少しづつではあるが販売商品も増え、お客様の選択肢も増えてきた。 ○ テイクアウトコーナーも徐々に商品も増え充実してきた。 ○ 地元の梨園と協力し、梨の販売コーナーを設置し、鳥取県のPRを兼ねた梨の販売促進に努めた。 <p>3 魅力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地産地消で安価な料理提供に取り組む。 ○ お客様へ笑顔で対応し、接客向上に努める。 ○ 店内の植栽等雰囲気作りに努める。 <p>4 効率的な経費削減とコストの見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 節電等による経費削減に努めた。 ○ 競争入札による経費削減を行った。
<p>〔現在、苦慮している事項〕〔今後、改善・工夫したい事項・積極的に取り組みたい事項〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成23年度から料理長が変わり、団体用のメニューを変更したところ、好評となり予約が増加した。今後も新たなメニューづくりを行い、利用促進を図りたい。 ○昼のお客様はもちろん夜のお客様の獲得に積極的に取り組みたい。 ○施設の老朽化に伴い冷暖房はもちろんあらゆる箇所に不備が見受けられる。（照明器具等）素早い対応をお願いしたい。

9 施設所管課による業務点検

項 目	評 価	点 検 結 果
[施設設備の維持管理・緊急時の対応等] ○施設設備の保守管理・修繕 ○施設の保安警備、清掃等 ○事故の防止措置、緊急時の対応	B	各項目について、適切に実施された。 【委託業務】必要に応じ専門業者への委託を行った。 ①機械警備 実施済 ②一般廃棄物 実施済 ③配管及びグリストラップ清掃 実施済 ④消防設備点検 実施済
[施設の利用の許可、利用料の徴収等] ○利用の許可 ○適正管理に必要な利用者への措置命令 ○利用料金の徴収	B	各項目について、適切に行われた。
[その他管理施設の管理に必要な業務] ○利用受付・案内	B	笑顔での接客を心がけ、適切に受付・案内が行われた。
[利用者サービス] ○営業時間、休業日、利用料金等 ○利用者へのサービス提供・向上策 ○施設の利用促進 ○個人情報保護、情報公開 ○利用者意見の把握・対応	B	(飲食施設) ・地元食材を使った料理の提供に努めた。 ・料金価格を安価に設定し、観光客だけでなく地元客の利用促進に努めた。 (売店) ・地元農家等から生鮮品を集めるなど、地域と連携した商品展開に努めた。
[収入支出の状況]	C	・飲食施設の厨房の改修に多額の費用を要したため、大幅な赤字となった。
[職員の配置]	C	・8月の開店当初は、料理長を始め職員の経験が少ないためか、団体客等の多数の接客に十分対応できなかった。
総 括	B	・8月の開店後、和食や地元食材を中心とした店舗として営業したが、売上げが伸びなかった。平成23年度は料理長の変更とメニューの見直しを予定している。 ・売店は、地元農家等と連携した生鮮品や加工品の販売促進に努め、特色ある商品展開を行っている。 ・飲食施設及び売店とも、8月の開店以来、毎月売上げが減少傾向となり、赤字決算となった。

《評価指標》 A：協定書の内容について高レベルで実施されており、また、計画を上回る実績があり、優れた管理運営がなされている。

B：おおむね協定書の内容どおり実施されており、適切な管理が行われている。

C：一部、改善・工夫を要する事項が見られたが、改善済み又は改善される見込みである。

D：協定書の内容に対し、不適切な事項が認められ、大いに改善を要する。